

令和4年度 前期 四国大学開放授業

本学では学生が日常学んでいる授業の一部を、地域一般社会人や高校生の皆様に開放することで、教育活動のPRと地域教育力の向上に資することを目的とし開放しています。前期に開放する授業は次の表のとおりです。

*** 受講希望の方は、「四国大学開放授業(前期)申込書(ハガキ)」の希望する授業の希望欄に「○」を記入し、令和4年3月16日(水)【消印有効】までに郵送(コピーしてFAX可)又は直接窓口までお申し込みください。**

* 希望者が定員より多い場合は、先着順とさせていただきます。

* 受講が決定された方には、ご案内等を3月25日(金)頃に発送する予定です。

* 曜日・時限(時間)は、都合により変更する場合がありますので、予めご了承願います。

《連絡事項》

* 開放授業科目の受講生には、成績評価(単位認定)は行いません。

* 受講が決定した方には「開放授業受講時の諸注意」を送付いたしますので、内容の確認をお願いします。

* 開放授業受講生は本学の学修支援システムの利用ができないため、遠隔授業は受講できません。遠隔授業時はお休みとなります。

*** 申し込み後キャンセルをする場合は、3月24日(木)正午までに四国大学生涯学習センターへご連絡ください。**

令和4年度 四国大学大学教育開放授業に係る学部等指定授業科目一覧

【前期】 13科目

	学部等	学科・専攻	学年	授業科目	担当教員	受入可能 受講生数
1	文学部	日本文学科	1	基礎日本語学Ⅰ	城本 春佳	5
2	文学部	国際文化学科	1	Japanese Culture	バロッグ スザンネ	5
3	経営情報学部	経営情報学科	2	マクロ経済学	稲倉 典子	5
4	経営情報学部	経営情報学科	3	地方自治論	小笠原 章	5
5	生活科学部	人間生活科学科	4	スペースデザイン	上野 昇 細川 康輝	4
6	生活科学部	健康栄養学科	2	応用栄養学	村上 亜弥子	6
7	看護学部	看護学科	3	災害・救急看護論	松尾 恭子 他	5
8	看護学部	看護学科	4	がん看護	田村 綾子 他	5
9	短期大学部	食物栄養専攻	2	解剖生理学Ⅰ	吉田 一郎	2
10	短期大学部	幼児教育保育科	1	教育心理学	原田 美代子	3
11	全学共通教育センター	全学共通教育センター	1	情報処理	武市 泰彦	3
12	全学共通教育センター	全学共通教育センター	1	AIで変わる社会	長沼 次郎 他11名	5
13	全学共通教育センター	全学共通教育センター	1	多文化共生入門	西條 結人 他2名	5

1	科目名	基礎日本語学Ⅰ		
	担当講師	城本 春佳 (文学部 日本文学科)		
	開講期間・回数	4/7 ~ 7/28 (全15回)	受講定員	5名
	曜日・時限	木曜日 3時限 (13:00~14:30)		
	使用テキスト	岡崎友子ほか編著 (2017) 『ココが面白い! 日本語学』 ココ出版 1,760円 (税込)		
	概 略	<p>「オノマトペ (擬音語・擬態語)」「敬語」「接続詞」「役割語」「指示詞」「方言」といった、身近なテーマを扱いながら、日本語学とはどのような学問であるのかを学びます。普段何気なく使っている日本語について、深く考えることで様々な興味深い問題を含んでいることに気づき、実際に自分でも調べてみる、という姿勢が身につけられることを目指します。</p>		

2	科目名	Japanese Culture		
	担当講師	バロッグ・スザンネ (文学部 国際文化学科)		
	開講期間・回数	4/12 ~ 7/26 (全15回)	受講定員	5名
	曜日・時限	火曜日 2時限 (10:40~12:10)		
	使用テキスト	印刷物を配布します。		
	概 略	<p>全て英語で行う授業である。日本文化の様々な側面について英語でどのように説明するかを学習する。留学生と交流しつつ、相互に文化的な相違についてディスカッションしたり、また日本での生活についてプレゼンテーションを行ったりする。</p>		

3	科目名	マクロ経済学		
	担当講師	稲倉 典子 (経営情報学部 経営情報学科)		
	開講期間・回数	4/7 ~ 7/28 (全15回)	受講定員	5名
	曜日・時限	木曜日 2時限 (10:40~12:10)		
	使用テキスト	印刷物を配布します。		
	概 略	<p>個人や企業の行動に着目する「ミクロ経済学」と異なり、「マクロ経済学」は一国経済の動きについて考える学問です。「一国経済」というと大がかりなものに思えるかもしれませんが、マクロ経済学が分析対象とする諸問題は、私達の日々の生活に非常に密接に関わるものです。本講義では、マクロ経済学の重要な概念・理論を紹介し、それらの枠組みを用いることで、経済的な諸問題を「論理的」に考えられるようになることを目標とします。</p>		

4	科目名	地方自治論		
	担当講師	小笠原 章（経営情報学部 経営情報学科）		
	開講期間・回数	4 / 7 ~ 7 / 28 （全15回）	受講定員	5名
	曜日・時限	木曜日 3時限 （13：00～14：30）		
	使用テキスト	檜垣 正己著「地方自治の要点 第11次改訂版」学陽書房刊 2,310円（税込）		
	概 略	<p>地方自治制度は、我々の日常生活に直結し、その実施主体である自治体は住民の生命、財産を守り、福祉の増進のため、幅広い事務を処理しています。この講義では、このような地方自治制度の意義、自治体が担うべき役割や処理する事務、地方議会の役割、長と議会との関係さらには自治体の予算制度等、地方自治の全体像を把握し、これを基礎として、今地方自治の現場では何が起っているのかといった点についても考えていきます。</p>		

5	科目名	スペースデザイン		
	担当講師	上野 昇（生活科学部 人間生活科学科）、細川 康輝（経営情報学部 メディア情報学科）		
	開講期間・回数	4 / 12 ~ 7 / 26 （全15回）	受講定員	4名
	曜日・時限	火曜日 3時限 （13：00～14：30）		
	使用テキスト	印刷物配布または指定サイトの閲覧		
	概 略	<p>スペースデザイン、つまり、空間をデザインする方法として、この講義では初心者を対象に「光」をテーマにした空間の演出、プロジェクションマッピングの基本を実践していきます。Autodesk社のFusion360®（CADソフト）と3Dプリンタを使用して△□を組み合わせた3Dひな人形の制作に始まり、Adobe社のAfterEffects®（アニメーション映像ソフト）と小型プロジェクタを使用して、そのひな人形等へ光を投影して、プロジェクションマッピングを楽しみながら学修していきます。</p> <p>最終的に、簡単なプログラムによるLEDライトの演出とプロジェクションマッピングを組み合わせたインタラクティブアートの表現が可能です。</p>		

6	科目名	応用栄養学		
	担当講師	村上 亜弥子（生活科学部 健康栄養学科）		
	開講期間・回数	4 / 13 ~ 7 / 27 （全15回）	受講定員	6名
	曜日・時限	水曜日 1時限 （9：00～10：30）		
	使用テキスト	<p>「ライフステージ栄養学」鈴木和春編著 光生館、「日本人の食事摂取基準〈2020年版〉」第一出版 <small>【注】テキストの購入については、初日の授業時に担当教員に確認してください。</small></p>		
	概 略	<p>ヒトは外界から日々食物を摂取してエネルギーを得て、生命を維持しています。この栄養現象のなかでも重要なエネルギー代謝や、どうして栄養素を摂取しなければならぬか説明をすすめるとともに、食物が摂取された後の消化吸收の過程についても解説していきます。</p> <p>さらに、食事摂取基準を用いた栄養摂取量の評価ができるようにしていきます。</p>		

7	科目名	災害・救急看護論		
	担当講師	松尾 恭子 (看護学部 看護学科) 他1名		
	開講期間・回数	4/11 ~ 5/30 (全7.5回)	受講定員	5名
	曜日・時限	月曜日 1時限 (9:00~10:30)		
	使用テキスト	災害看護-看護の専門知識を統合して実践につなげる- 南江堂 〔注〕テキストの購入については、初日の授業時に担当教員に確認してください。		
	概略	<p>災害が個人や社会に与える影響、防災体制および災害各期の看護方法について学びます。</p> <p>負傷者の救急看護と避難生活時の看護についての実技演習3回は、見学になります。</p>		

8	科目名	がん看護		
	担当講師	田村 綾子 (看護学部 看護学科)		
	開講期間・回数	4/8 ~ 6/3 (全8回)	受講定員	5名
	曜日・時限	金曜日 2時限 (10:40~12:10)		
	使用テキスト	使用しません。各講義ごとに資料や文献を提示します。		
	概略	<p>日本におけるがんに関連する保健統計を学ぶとともに、がん治療に伴う様々な治療とそれに付随する問題について、具体的な事例を通して学びます。そして、がんを患う患者にとって最善の看護支援方法は何かについて考えます。</p>		

9	科目名	解剖生理学 I		
	担当講師	吉田 一郎 (短期大学部 人間健康科食物栄養専攻)		
	開講期間・回数	4/11 ~ 6/1 (全15回)	受講定員	2名
	曜日・時限	月曜日 2時限 (10:40~12:10)、 水曜日 3時限 (13:00~14:30)		
	使用テキスト	内田さえ、佐伯由香、原田玲子 編「人体の構造と機能 第5版」医歯薬出版 3,080円(税込)		
	概略	<p>ヒトは体内の各臓器がそれぞれ特有の生理機能を発揮することにより生命を維持している。本講義では、体の中の各臓器が細胞レベルでどのようなメカニズムで生理機能を発揮しているかを構造と機能の観点から学ぶことで、様々な疾病の成り立ちについて理解を深めていく。</p>		

10	科目名	教育心理学		
	担当講師	原田 美代子（短期大学部 幼児教育保育科）		
	開講期間・回数	4 / 11 ~ 7 / 25（全15回）	受講定員	3名
	曜日・時限	月曜日 5時限（16:20~17:50）		
	使用テキスト	印刷物を配布します		
	概略	<p>幼児期の子どもの発達の過程を示しながら、アフォーダンス理論や心の理論、社会的アイデンティティ理論など、その時期の子どもや保育に関係してくる心理学の理論を紹介していきます。また、ステレオタイプや動機づけ理論など、子どもと関わる上で大切になっていく保育者の態度に関連する心理学の理論を紹介していきます。</p>		

11	科目名	情報処理		
	担当講師	武市 泰彦（生活科学部 児童学科）		
	開講期間・回数	4 / 8 ~ 7 / 22（全15回）	受講定員	3名
	曜日・時限	金曜日 4時限（14:40~16:10）		
	使用テキスト	印刷物を配布します。		
	概略	<p>情報通信技術の目覚ましい進展は私たちの日常生活に大きな影響を与えています。本講義では、これからの情報社会に必要な情報機器の操作方法の修得と、情報の活用方法について学習します。ワープロソフトMicrosoft Wordを利用した文章表現、表計算ソフトExcelを利用したデータ整理と分析、プレゼンテーションソフトPowerPointを利用した表現についてパソコンを使った演習を通じて学びます。</p>		

12	科目名	AIで変わる社会		
	担当講師	松重学長、長沼次郎 他10名		
	開講期間・回数	4 / 7 ~ 7 / 28（全15回）	受講定員	5名
	曜日・時限	木曜日 1時限（9:00~10:30）		
	使用テキスト	使用テキストはありません。		
	概略	<p>人工知能（AI）の歴史や原理などの基礎を学ぶとともに、四国大学の4つの学部、それぞれの専門分野がAIでどう変わるかを学びます。専門分野として、児童教育、心理・養護、管理栄養、経営、メディア、看護・医療、スポーツ、幼児教育、音楽、文学などを幅広い分野をオムニバス形式で学び、またディスカッションの場を設けて自ら考え適用していく力も養い、将来の社会に及ぼすインパクト・影響を考えてもらいます。</p>		

科 目 名	多文化共生入門		
担 当 講 師	西條 結人、川端 新、フェネリー・マーク		
開講期間・回数	4 / 8 ~ 7 / 22 (全15回)	受講定員	5名
曜 日 ・ 時 限	金曜日 3時限 (13:00~14:30)		
使用テキスト	使用テキストはありません。適宜資料を配布します。		
概 略	<p>この講義では、世界の様々な社会や文化、民族をトピックとして、多文化と共生することについて考えます。前半ではイギリスとオーストラリアの基礎情報や社会文化を学びます。後半では日本人教員の異文化体験や中央アジアの国キルギスの言語・文化、日本の国際協力を通じて、日本人の視点から見た外国文化を学習します。世界や日本の実情に目を向け、「文化」とは何かを考え、様々な社会文化的背景から異文化を理解しようとする姿勢や、多文化共生社会における課題について考え、行動することができる「グローバル人材」を目指すことを目的とします。</p>		

新型コロナウイルス感染症への対策について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念される状況が日々続いております。

四国大学では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じたうえで授業を実施する予定です。

今後の状況の変化に伴い、本学ホームページ等でお知らせいたしますので、最新の情報をご確認くださいようお願いいたします。

また、安心して受講をしていただくため、皆様方には、新型コロナウイルス感染予防の趣旨をご理解いただくとともに、次の点につきまして、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

- 発熱など体調にご不安のある方は受講をお控えください。なお、スクールバスを利用される方は、マスクの着用をお願いするとともに、乗車前には検温をさせていただきます。
- 大学構内では、マスクの着用や手洗い等の励行をお願いいたします。
- 手指消毒用のアルコール消毒液は、校舎入口及び廊下等に設置しておりますのでご利用ください。

講座内容についての問合せ先

四国大学 教育・学生支援部 教育支援課
〒771-1192 徳島市応神町古川
TEL 088-665-9922

受講申込みについての問合せ先

四国大学生涯学習センター 事務室
〒770-0831 徳島市寺島本町西二丁目35-8
四国大学交流プラザ内
TEL 088-602-4858 (直通)
FAX 088-602-4861

お問い合わせ

四国大学 交流プラザ

生涯学習センター 事務室

〒770-0831 徳島市寺島本町西二丁目35-8

TEL 088-602-4858(直通)

FAX 088-602-4861

〔電話による問い合わせ時間〕

午前9時～午後6時(月曜午後・特別休館日を除く)

切り取ってご利用ください。

キリトリ線

郵便はがき

770-0831

63円切手を
お貼りくだ
さい

徳島市寺島本町西二丁目三五―八

四国大学交流プラザ

生涯学習センター事務室 行

(四国大学開放授業申込)

キリトリ線

開放授業をお申し込みの際は下の
ハガキをご利用ください。
(コピーしてFAXでも可)

古川キャンパスで開設する授業科目の内、開放する授業の受講を
希望される方は希望欄に○を記してください。

電話番号及びメールアドレスは、休講等の緊急の場合にのみ使用します。

切り取ってご利用ください。

✂ キリトリ線

四国大学開放授業(前期)申込書

希望する授業の名称	希望欄	希望する授業の名称	希望欄
基礎日本語学 I		がん看護	
Japanese Culture		解剖生理学 I	
マクロ経済学		教育心理学	
地方自治論		情報処理	
スペースデザイン		AIで変わる社会	
応用栄養学		多文化共生入門	
災害・救急看護論			

次の項目についていずれかに○印を付けてください。

●古川キャンパスに自家用車を利用 する しない

住 所

〒

フリガナ

氏 名

生年月日 大. 昭. 平. 年 月 日 男・女

電話番号

メールアドレス

✂ キリトリ線